

会 議 録

会議の名称	第8回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開催日時	令和7年2月18日(火) (午前・午後) 2時 開会 (午前・午後) 4時 開会
開催場所	茨木市役所 本館6階第1会議室
議長	河合 将生 氏 (office musubime 代表、NPO 組織基盤強化コンサルタント)
出席者	【評価委員】 河合 将生氏(NPO 関係者)、入江 陽子氏(NPO 関係者)、板倉 幸司氏(公募市民) (3人) 【事務局】 向田共創推進課長、吉田共創推進課市民活動グループ長、石川共創推進課職員 (3人) 【関連課・担当課】 北部整備推進課、交通政策課、人権・男女共生課 (3課)
開催形態	原則公開
議題(案件)	(1) 概要説明及び会議の公開・非公開の決定 (2) 各団体による事業報告及び質疑応答
配布資料	・第8回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・令和6年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 ・事業報告関係書類 (個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（原則公開）
	----- 事業報告開始 -----
団体	【自由テーマ型事業】 大岩ほたるの里 復活プロジェクト NPO法人北摂やままち倶楽部
関連課	【関連課 意見】
	【質疑応答】
河合委員	・ほたるは地域と繋がる手段であると思うが、地域のこどもには、放流や餌やりに参加してもらえたか。また、参加者などからどんな声があったか。 →地域の知り合いや忍頂寺小学校の生徒らに参加してもらった。 放流の際は、地域に参加を呼びかけたら、子どもが14人くらい来てくれた。近くに住んでいるおじいさんが泣きながら、「昔見ていた光景が戻ってきた」と言ってくれた。
板倉委員	・市民に広く見てもらえるような機会を探って、長期的な目線で事業の広がりに向けた検討をいただければ。
団体	【自由テーマ型事業】 茨木もりあげイベント（①夏休みの昆虫採集&標本づくり②ダムパークミニマラソン③おにクルで鬼ごっこ） 茨木もりあげ隊
関連課	【関連課 意見】
	【質疑応答】
入江委員	・関連課との連携が難しかった面はあるか。また、天候悪い場合の事前打合わせはあったか。 →開催等の案内などについて、上手くお知らせが出来なかった。
板倉委員	・目玉をつくってうまく SNS で周知するのが大事。イベントは目的達成のための手段だと思う。その目的（コンセプト）がなんなのかを明確にすべき。 →来年度に向けて運営側が話合う機会があるので検討したい。この1年で、このイベントは、地元の学生が関わってくれている。関係人口を増やすことで地元を盛り上げていくという目的が見えてきた。

団体	<p>【自由テーマ型事業】 ① やまヨガ+ ②ビオトープ事業 ③バタフライガーデン計画 上音羽倶楽部</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p>
河合委員長	<p>【質疑応答】 ・ 専門家が調査するのとは違う、市民が観察することの学びが良いと思った。アサヒマダラについて地域の方の参加はあったのか。 → 申込はなかったが、ふらっと立ち寄られた地域の方には喜んでいただけた。</p>
板倉委員	<p>・ 毎年レベルアップしておられ、さまざまな工夫がみられる。しかし予算と決算にギャップがあるのが気になる。地域の人をどう巻き込んでいくかを長期的な目で考えてもらいたい。 → 工夫して実施していきたい。</p>
団体	<p>【自由テーマ型事業】 丘陵部等、交通不便地域における自家用有償旅客運送の研究・試行 友愛会山手台</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p>
河合委員長	<p>【質疑応答】 ・ とともに助け合う姿勢が持続していくことが大事かと思う。そのうえで歩みの記録が大事。事例として記録を残して欲しい。 → 打合せ資料などは残っている。これからが山場なので頑張っていきたい。来年度は補助金申請はせず、自力でやれることまでやりたいと考えている。 ・ 需要がどれくらいあるのか見えてきたということで、数字についても想定できるようにってきていると思うので、しっかりまとめていただければ。 → ある程度見えてきているので、数字について整理して、課題をクリアにしたいと考えている。</p>
団体	<p>【人権・男女共同参画推進事業】 こどもが安心して過ごせる第3の居場所と高齢者世帯との共生 NPO 法人わんだーらんど</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p>
入江委員	<p>【質疑応答】 ・ 中高生の利用はあるのか。 → 中学生2名、高校生以上の利用はない。大学生3名、高校生ボランティアが少しいる。</p>

板倉委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居場所については当初の目標に対してどうだったか。お弁当に対してフォーカスするよりも、小さい子供と触れ合うためにはどういうイベントが出来るだろうかという視点で考えていただくのが良いのでは。 <p>→こどもの参加者は増えているが、高齢者はおにクルに行っているのかもしれないと思う。地域との連携による関係性を築けなかったと反省している。</p>
団体	<p>【人権・男女共同参画推進事業】</p> <p>ちかつアートフェスタ ちかつアートフェスタ実行委員会</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p> <p>【質疑応答】</p>
河合委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者の反応はどうだったか。 <p>→障害のある方も店員としてお店に立つことができ交流を図ることができた。健常者の方からも、イベント当日に質問をいただけるなど、興味を持ってもらえたと思う。</p>
入江委員	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会形式でやることの意味は？実行委員会だから出た意見で印象に残ることはあるか。 <p>→いろんな機関で集まることで、日程調整は難しかったが、色んな意見を出し合うことでよかった。プレゼン審査時に指摘のあったことをみんなで良くするように話し合った。</p>
団体	<p>【人権・男女共同参画推進事業】</p> <p>多様な子どもたちの現実に対応する学習サポート サポートユニオン withYOU</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p> <p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの育成などはどう考えているか。 <p>→スタッフ15名、元教員の人関わっている。学生は教育学部3名が配置されている。</p>
入江委員	<ul style="list-style-type: none"> ・予算と決算の隔たりがあるが原因はどのようなものであるか？ <p>→月謝に加えて教職員退職会より補助金が出ており、実際の収入は90万円くらいになっている。</p>
板倉委員	<ul style="list-style-type: none"> ・申請時は収支が合うように書いているところである。報告書では収支が合わなくなっているので、実態に合わせて予算立てしていただけるとよい。
団体	<p>【自由テーマ型事業】</p>

	<p>いばしょ フェス (仮称)</p> <p>いばらきいばしょフェス実行委員会</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p>
入江委員	<p>【質疑応答】</p> <p>・連携を進めるというのはなかなか難しいこともあると思う。困難な事や、フィードバックがあれば。</p> <p>→それぞれの活動の特徴がよく見えるようにしている。おにクルという場所の特徴を活かして、他の活動も知れる、フランクな会話ができる。活動を見てもらう、終わった後の交流会など団体交流が進んだのかなと思っている。</p>
板倉委員	<p>・市民団体に10くらいあるのか？</p> <p>→概ね8団体ほどが参加している。団体間の連携とこういうのがあると知ってもらえることが大事だと考えている。</p>
河合委員長	<p>他に意見はないか。以上で報告を終了する。</p>
河合委員長	<p>事務局から連絡事項はないか。</p>
	<p>傍聴者 退出</p>
河合委員長	<p>以上で、第8回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。</p>